

第七十四回帝國議會
衆議院

民族優生保護法案委員會會議錄(速記)第六回

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)
花柳病豫防法中改正法律案(政府
提出、貴族院送付)
理容師法案(山川賴三郎君外四名
提出)

會議

昭和十四年三月二十三日(水曜日)午後一時
五十七分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 清 寛君

理事信太儀右衛門君理事稻田 直道君

理事小野 廉君 理事山川賴三郎君

八木 逸郎君 樋口善右衛門君

村松 久義君 河合 義一君

北 吟吉君 野方 次郎君

高橋熊次郎君

三月二十三日委員稻田直道君理事辭任ニ付
其ノ補闕トシテ山川賴三郎君理事ニ當選セリ

出席國務大臣左ノ如シ

厚生大臣 廣瀬 久忠君

出席政府委員左ノ如シ

厚生政務次官 津崎 尙武君

厚生參與官 綾部健太郎君

厚生省衛生局長 林 信夫君

厚生省豫防局長 高野 六郎君

委員長ノ許可ヲ得テ出席シタル者左ノ如シ

議員 中山 福藏君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

花柳病豫防法中改正法律案(政府提出貴
族院送付)

理容師法案(山川賴三郎君外四名提出)

○清委員長 是ヨリ開會致シマス、昨日ニ
引續キマシテ花柳病豫防法中改正法律案ノ

質疑ヲ繼續致シマス——山川賴三郎君

○山川委員 私ハ實ハ少シ調べテ見タイト

思ツテ居リマシタ所ガ、他ノモノヲ見テ居

リマシテ全ク調べル間ガゴザイマセヌデシ

タノデ、一向材料ヲ持つテ居ラヌノデアリマ

スガ、茲ニ御尋申上ゲタイノハ、花柳病ヲ

豫防致シマス方法ニ付キマシテハ、法律ヲ

以テ、此ノ病菌ヲ撲滅スル手段デアアル所ノ仕

事ヲ盛ニナラシメルコトガ一ツデアリマセ

ウガ、一ツハ又花柳病ニ對スル知識ヲ社會

ニ普及スルコトガ必要ナコトデアラウト思

ヒマス、ソレカラ花柳病ト云フモノニ對シ

テ一ツノ制裁花柳病患者ニ對シテ……是

ハ謂ハバ不謹慎病ノ一種デアラウト思ヒ

マスルカラ、其不謹慎ト云フコトニ對シテ

ノ教育方法、此ノ三點ヲ十分心ヲ盡サナ

カツタナラバ、花柳病豫防法ダケハ迎モ

此ノ病菌ヲ「ノック・アウト」スルコトハ至難

ノ業ニ屬スルヤウニ思フノデアリマス、ソレ

デ政府ガ花柳病豫防法ヲ茲ニ改正セントセ

ラレマスコトハ、大變結構ナコトデアリマ

シテ、必要ナコトデアリマス、併シ是ハホ

シノ花柳病患者ヲ取扱フ方法ノ一部デアリ、

僅ニ進ンダ程度ヲ今度改良ナサルコトニ止

ツテ居ルノデアリマシテ、花柳病ヲ豫防ス

ルト云フ全體ニ對シテハ、洵ニ其ノ一部デア

ルト私ハ思フノデアリマス、此ノ三點ニ對

シ政府ハ今後執ラレル方針ヲ、此ノ豫防法改

正以外ニ持つテ居ラレマスルナラバ、其ノ

御考ヲ承ツテ置キタイト思フノデアリマス

○高野政府委員 花柳病傳染ノ道行キハ極

メテ「デリケート」ト申シマスカ、複雑微妙

ナルモノデアリマシテ、理論上カラ申シマ

スレバ、不行跡ヲ一切止メル、詰リ危キニ近

ヅカナケレバ問題ハ全部解決スルノデアリ

マス、併シサウ理窟通リニハ參リマセヌ、

是ハ極メテ始末ノシニクイ病氣デゴザイマ

スカラ、アリト有ユル方面カラ、豫防ノ爲

ノ色々手段ヲ講ジテ行カナケレバナラス

ト存ジマス、其ノ第一ノ手段トシマシテ、

只今御話ノゴザイマシタヤウニ、法律ヲ設

ケ、之ニ依ツテ病氣ヲ持つテ居ル者ハ賣笑

シナイヤウニ致シマス、又治療ノ道ヲ講

ジマシテ、危險ナ狀態ノ者ハ其ノ病菌ヲ體

内ニ於テ消滅セシムル手段ヲ採リマス、此

ノ法律自體モ今マデ頗ル不完全デゴザイマ

シテ、改善スベキ餘地ガ多イノデゴザイマ

スカラ、成ベク近キ機會ニ於テ此ノ法律ヲ

完備致シタイ、斯ウ存ジテ居リマス、次ニ

民衆ヲ教育致シマシテ花柳病ノ知識ヲ與ヘ、

自肅自戒致シマスヤウニ、民衆ノ指導、啓發

ヲ十分ニ致シタイ考デアリマス、其ノ方面

ノ準備ハマダ手薄デハゴザイマスルガ、此

ノ年度ニ於キマシテモ、花柳病豫防思想ヲ

普及センガ爲ニ、國庫カラ五萬圓程ノ支出

ガ出來得ルノデゴザイマス、尙ホ此ノ方面

ノコトハ、單リ花柳病豫防ノ爲ニ特ニ支出

シタ費用バカリデアリマセヌ、國民體位

向上ノ爲ノ各種ノ運動啓發ノ手段等ニ伴ヒ

マシテ、國民ニ向ツテ花柳病ノ如何ナルモ

ノデアアルカ、如何ニ危險ナモノデアアルカ、

サウシテ是ハ自肅自戒ノ途ヲ盡セバ避ケ得

ルモノデアルト云フコトヲ十分ニ啓發致シ

タイト存ジテ居リマス、又今後モ有ユル機

會ニソレヲ進メテ行キタイト存ジマス、又不謹慎、不行跡ノ結果感染スル場合モ御話ノ通りデゴザイマスカラ、サウ云フ機會ヲ成ベク少クスルヤウニ致シタイ、ソレニ付テハ一部分ハ法律ノ中ニモ、病毒傳播ノ虞アル儘デ賣笑行爲ヲスレバ之ヲ罰スルト云フコトニナツテ居リマス、又其ノ際ニ相當豫防ノ手段ヲ講ズレバ、其ノ處罰ヲ輕減スルト云フ規定モゴザイマス、斯ノ如ク法律ノ中ニモ、不謹慎ヲ罰シ、或ハ啓發指導スル意味モ含マレテ居ル次第デアリマス、併シ今ノ所ハ尙ホ不十分ノ所ガアルコトハ承知致シテ居リマスノデ、今後尙ホ一層此ノ方面ニ盡シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス

○山川委員 只今ハ洵ニ適切ナル御答辯ヲ伺ヒマシテ、有難ウゴザイマシタ、此ノ法律ニハ僅ニ賣淫ノコトダケシカ認メテナイヤウニ思フノデアリマス、「傳染病ノ虞アル花柳病ニ罹レルコトヲ知リテ賣淫ヲ爲シタル者ハ三月以下ノ懲役ニ處ス」ト書イテアリマス、ソレデ此ノ法律デ見マシタラ、賣笑婦デアル女ダケガ病菌ヲ持ツテ居ルヤウニ限定サレテ居ル、是デハ私ハ法律ノ效果ガ舉ラヌト思フノデアリマス、女デモ男デモ同ジコトデアアル、女ハ幾ラ感染サレテモ仕方ガナイ、女ガ男ニ感染セシメタラ罪ガア

ル、而モ纖々タル女子——營業主ガ強ヒテ營業セシメテ居ル狀態ニアル纖弱イ不幸ナル女ダケガ罰ヲ受ケルノデ、男子ハ如何ナル機會ニ感染セシメテモ其ノ罪ガナイト云フ、コンナ片手落ノ法律ハアル筈ガナイ、法律ハ相對的デナケレバナラス、絶對的ノモノデハナイ、總テノ方面ニ平等デナケレバナラスト思フノデアリマス、是ハ法律ヲ改正シテ、男ニモ此ノ罪ガアルヤウニ、厚生省ノ方デ進マレル御計畫及ビ勇氣ガナイカ、此ノ點ヲ御尋シタイノデアリマス、是ハ空氣傳染ヲスルモノデハナイト思ヒマスシ、接觸シナケレバ感染シナイ病氣デアリマス、ソシテモノヲ防グコトガ出來ヌナドト云フコトハナイ、此ノ病氣ヲ日本ニ無イヤウニスルコトハ、三年、五年、十年ノ間ニ出來ル、日本ヲ花柳病ノ無毒國ニスルコトハ出來マス、理窟ノ上カラ言ウタラ出來ナケレバナラス、出來ル筈デス、現在ハ昔ノ儘デハナカラウ、幾分カ改善サレツツアルカハ知リマセヌケレドモ、又今回ノ事變ノ如キガアリマシテ、戰爭ノ結果、大分終熄セントシテ居ル花柳病ガ再ビ盛ニナリ、傳染ヲスルヤウナ機會ガ時局ノ爲ニ起ツテ來タト云フ時デアリマスカラ、斯ウ云フ機會ヲ利用シテ、モツト——完全ナ法律ヲ作ツテ男子

ニモ其ノ罪ガアルヤウニシナケレバナラス、公娼ノ病氣ヲ検査スルダケデハ甚ダ殺生デアリマス、洵ニ憐レナル女ガ、自分ガ傭ハレタ義務トシテ職業ニ勤メテ居リナガラ、コンナ病氣ニ罹ツテ居ルノデアリマス、男ハ感染サセ放題、女ハ病氣ニ罹ルト入院シテ治シテ貰フ、出ルト早ヤ又病菌ヲ持ツタ男ニ無條件デ接シナケレバナラス、コンナ減茶ナ話ハナイ、私ハ是ハ方法ヲ變ヘナケレバナラスト思フノデアリマス、此ノ豫防方法トシマシテハ、此ノ間井上君デアリマシタカ、各部屋ニ洗滌ノ場所ヲ設ケル必要ガアルト云フコトヲ言ハレタノデアリマス、アレ等モ大變結構ナコトデアリマシテ、極ク簡單ナモノデ宜イカラ、各部屋デ洗滌ノ出來ルヤウナ設備ヲ設ケルヤウニシタラドウカト云フコトモ考ヘテ居ルノデアリマス、サウシテ娼妓カラ感染スルコトヲ少クスル——井上君ノ御話ヲ聽イテ居リマス、全國ノ娼妓ガ五万デアアル、其ノ他合計デ十七万程賣笑婦ガアルト言ハレテ居ル、五万ト十七万ト云ヘバ三分ノ一或ハ四分ノ一ノ數デアリマス、アトノ四分ノ三ト云フ大多數ハドウ云フ風ナ取締ニナツテ居ルノデアリマス、四分ノ一ダケヲ一生懸命ニ取締ツテ、相當ノ方法ヲ以テ儼

菌ヲ殺スコトニ努力サレテ居リマスケレドモ、四ツノ門ノ中一ツノ門ヲ締メテ、アト三ツノ門ハ開ケ放シニシテ置イテ、泥棒ガ入ラナイヤウニト言ツテ居ルノト同ジコトデアリマス、此ノ方面ニ向ツテハ政府ハ今後ドウ云フ風ニ扱フノデアルカ、又此ノ法律ハドウ云フ風ニ應用サレルノデアリマス、此ノ法律ヲ應用スル範圍ハ、公娼區域ニ對シテ之ヲ行ハレルダケデ、其ノ餘ハ行フコトガ出來ルデアラウカト云フ位ノ程度ノモノデアリマス、公娼私娼ヲ問ハズ、十七万人全員ニ對シテ責任ヲ負ハスト云フ計畫ハナイノデアリマセウカ、此ノ點ハ此ノ改正法律ニハ載ツテ居リマセヌ、當局ノ將來ニ向ツテノ御意見ヲ伺ヒタイト思ヒマス

○高野政府委員 只今御話ガアリマシタヤウニ、理窟ノ上カラ言ウタラバ花柳病ホド豫防ノ簡單ナモノハナイ筈デアリマシテ、危險ナル接觸ガナケレバ忽チニシテハ無クナツテシマフ筈デアアル、サウ云フ意味デ考ヘマス、是ハ日本ノミナラズ、世界各國共花柳病ハ忽チニ無クナルコトガ本筋ノヤウデアリマスガ、事實ハサウ思フヤウニ參リマセヌデ、世界各國如何ナル文明國デモ、日本以上ニ花柳病ガ蔓延シテ居ルト云フ實況ナノデアリマス、ソコデ各國共苦勞

ヲシテ、今ノ所自肅自戒ダケデハ中々旨ク
行キマセヌカラ、色々手段ヲ講ズルヤウニ
ナツタノデアラウト存ジマス、只今男子ノ
方ヲ罰スルカト云フ御話ガアリマシタガ、
一體病氣ヲ人ニ傳染セシメタカラ罰スル
云フコトハ他ノ病氣ニハマダナイト思ヒマ
ス、例ヘバ結核デアリマシテモ、學校ノ先
生ガ結核デアツテ、生徒ガ結核ニナツタ
云フ事實ガアリマシテモ、之ヲ處罰スルコ
トハナイノデアリマスガ、花柳病ナルガ故
ニ兎ニ角處罰スルト云フ規定ガ現ハレテ參
ツタ次第デアリマス、我國トシテハ賣淫ノ
場合ダケハ、不健康ナ狀態ノ儘デ賣淫シタ
ナラバ罰スルト云フ規定ガ花柳病豫防法ニ
現ハレタノデアリマス、獨逸アタリノ花柳
病豫防法デハ、如何ナル理由ヲ問ハズ他人
ニ花柳病ヲ傳染シタ者ハ罰スル、賣笑デア
リマセヌデモ、或ハ乳母ト乳兒トノ間デア
リマシテモ、或ハ夫婦、許婚ノ間デアリマ
シテモ之ヲ罰シ得ルヤウナ規定ガ出來テ居
リマス、我國ノ花柳病豫防法ニ於キマシテ
ハ、ドノ程度ノ感染ノ處罰ヲ規定致シマス
カハ實ハ研究ヲ致シテ居リマシテモ、段々
ト御希望ニ適フヤウニ致シタイト存ジテ居
リマス

〔速記中止〕

○山川委員 大臣ニ御伺申上ゲマス、最近

時局ノ爲ニ様子ガ變ツテ居リマスケレドモ、
我國ト致シマシテハ觀光ニ付テ大變力ヲ入
レテ居ル、外國ノ遊覽客ヲ日本ニ誘致シテ、
爲替關係ノ均衡ヲ得ル助ケニシナケレバナ
ラスト云フ考デ、各地トモ色々力ヲ盡シ、
又國ニ於キマシテモ國立公園ノヤウナモノ
ヲ選定サレマシテ、ソレムソレニ對シテ
相當ノ金ヲ掛ケテ設備ガ出來ルヤウニナツ
テ居ルノデアリマス、此ノ事カラ考ヘマシ
テモ、外國ノ遊客ヲ日本ニ非常ニ殖ヤサナ
ケレバナラス、サウシテ外國カラ何億ト云
フ金ヲ取ル、是ガ盛シニナツテ、日本ト云
フ珍シイ國ヲ見タイ、日本ノ國民ヲ見タイ
ト云フ風ニ世界中ノ者ガ遊ビニサヘ來テ吳
レレバ、日本ノ經濟ハ大變潤フノデアリマ
ス、ソレニ向ツテ進ミツツアルノデアリマ
スガ、是ニハ妙ナモノデ、旅ノ空デ無聊ヲ
慰メルノハヤハリ其ノ道デアリマス、ソレ
デ日本ノ大和撫子ヲ使ヘト言フノデアリ
マセヌ、ソナ亂暴ナコトヲ私ハ言フノデ
ハアリマセヌガ、外國人ノ娛樂ノ爲ニ、賣
笑婦ヲ外國カラ呼ンデ、外國ノ人ヲシテソ
レヲ行ハシメル場所ヲ拵ヘテ、到ル處ニ其
ノ設備ヲシテヤルト云フコトガ、外國
人ヲ誘致スル一番大切ナコトデアルト思

フノデアリマス、景色ハドシナ佳イ景色
デモ、一度見マシタラソレヲ再ビ見ナイ
ノデアリマスガ、アノ道ダケハ一度ヨリ二
度、二度ヨリ三度ト見ニ行クモノデアリ
マス、足ヲ一タビ入レタラ死ヌマデニ
日本ニ行ツテ見タイト云フ感じヲ外國人ニ
起サセルノハアノ道デアリマス、デアリマ
スカラ私ハ外國人ヲ連レテ來テ其ノ設備ヲ
日本内ニ行ツテ、日本ニ觀光客ヲ誘致スル
途ニ向ツテ進マナケレバナラスト思フノデ
アリマス、ソレニ付キマシテハドウシテモ
我國ノ花柳病ナルモノヲ無イヤウニシナケ
レバナラス、日本ヲ無毒ノ國ニシナケレバ
ナラス、日本ヲ無毒ノ國ニスルト云フ目的
ヲ以テ、昔ハ割アツタモノガ今二割ニナツ
テ、六割ハナクナツテ來タカラ、今後ハ其
ノ二割ヲ追々ニ減スヤウニ努メヨウデハア
リマセヌカ、コンナ軟弱ナ法律バカリデナ
クシテ、絶對ニ五年ナラ五年、三年ナラ三年
ノ間ニ日本ヲ無毒ノ國ニスルト云フ勇氣ヲ
以テ、之ニ當ツテ貫ツテ、サウシテ日本人
ハ法律ヲ作ルコトガ好キナ國民デアリマス
カラ、幾ラ法律ヲ拵ヘテモ構ハナイ、ドン
ドン之ニ對スル澤山ノ法律ヲ拵ヘテ、ソレ
ニ依ツテ無毒ノ國ニスルト云フ目的ニ向ツ
テ進ンデ戴キタイト思フノデアリマス、ソ

レニ對スル厚生大臣ノ御答辯ヲ願ヒタイト
存ジマス

○廣瀨國務大臣 花柳病ノ豫防ニ付テ力ヲ

入レルト云フコトニ付キマシテハ、將來或
ハ法律ノ改正モ致サウト云フノ段々研究
ヲシテ居リマス、其ノ外法律ノ改正バカリ
デナク、色々豫算上ニ於テモ行政上ニ於テモ、
是ハ出來ルダケノ努力ヲ拂フ積リデアリマ
ス、唯觀光ト申シマシテモ、徒ニ風俗上ノ
問題ヲ日本デ色々起スト云フコトニナルト
甚ダ困リマスノデ、前段ノ御意見ニ付テハ
容易ニ私ハ贊成ヲ申上ゲ兼ねマス、唯花柳
病豫防ニ付テハ出來ルダケノ努力ヲ致シタ
イト思ツテ居リマス

○山川委員 此ノ花柳病豫防ニ關スル經費

ハ、私ノ見タ所ガ間違ツテ居ルカモ知レマ
セヌガ、慥カ二十萬圓位シカ計上シテ居ナ
イト思ヒマス、花柳病ハ國民ノ健康ノ基礎
ヲ覆スト云ヒ、又壯丁ノ健康ニモ大影響ヲ
及ボスト云フ重大問題ノヤウニ唱ヘラレテ
居ルノデアリマスシ、又事實重大問題ニ違
ヒナイノデアリマス、ソレニ對シテ百億近
イ大豫算ヲ組ム、日本ガ二十萬圓シカ計上
シナイ、私ノ世帯ニ二十萬圓貫ツタソレ
ハ足シニナリマスケレドモ、日本ノ花柳病
ヲ撲滅スルト云フ仕事ニ二十萬圓ノ豫算デ

ハ何ノ足シニナラナイ、又假令ソレノ二倍三倍ノ五十万圓、六十万圓ニナツテ見タ所デ連モノ、イケナイノデ、法律ヲ改正シテモ、又教育ノ上カラ努力サレマシテモ、經費ガ十分デナカツタナラ、其ノ事業ノ目的ハ決シテ達シ得ルモノデハゴザイマセヌ、私ハ茲ニ於キマシテドウゾ此ノ仕事ニ於テ十分ニ經費ヲ取ツテ戴イテ、少クモ百万圓、二百万圓ノ金ヲ御使ヒニナツテ然ルベキモノト信ズルノデアリマス、之ニ向ツテ豫算ヲ取ルト云フコトノ爲ニハ、ソレダケノ御勇氣ガ無ケレバナラスト思ヒマス、此ノ點意見ニナルヤウデ甚ダ濟ミマセヌガ、一ツソレニ向ツテ進ム所ノ勇氣ガアリヤ否ヤト云フコトニ付テ、大臣ノ本當ノ力試シテ承ツテ見タイト、斯ウ思フノデアリマス

○廣瀨國務大臣 豫算ガ足りナイト云フコトデアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ、將來大イニ豫算ヲ取ツテ、モツト立派ナ仕事ヲスル積リデ居リマス

○山川委員 私ハ是デ質問ヲ打切りマス

○清委員長 高橋君

○高橋委員 過般豫算委員會ノ分科會ニ於ケル質問ハ、許サレタル時間ガ短時間デアッタ爲ニ、其ノ意ヲ盡サズシテ終ツタノデアリマスガ、花柳病撲滅施設ト致シマシテ、

私共ハ私娼制度ト云フモノヲ默認ノ下ニ之ヲ行フト云フコトデハ、中々其ノ目的ヲ達スルコトハ困難ナリト認メルノデアリマシテ、理想トシテ娼行爲ヲ絶滅スルコトハ、何人モ政府ノ言明ヲ俟タズシテ同意スル所デアリマス、併シナガラ此ノ理想ノ行ハレザルコトハ、政府モ亦特ニ之ヲ認メ、此ノ委員會ニ於ケル質問應答ノ跡ニ見マシテモ、政府竝ニ委員會間ノ意見モ同ジデアリマス、サウ致シマスルト私共ハ國法ノ許ス範圍ニ於テ、何等無理ヲセズニ徹底スルコトノ出來ル制度機構ノ下ニ於テヤルコトガ最モ有效適切ナル手段デアルト考ヘルノデアリマス、然ルニ此ノ花柳病豫防法又今回ノ改正案ヲ以テシテモマダ完璧ヲ期スルニ前途遼遠デアルクトハ委員モ政府當局モ亦之ヲ認メラレテ居ノデアリマス、而シテ今日國民體位ノ低下セルニ際シ、國民中ノ若キ中堅分子ヲ襲フ此ノ種ノ病毒ガ、亡國病トシテ之ヲ恐レラレテ居ルコトハ、天下周知ノコトデアリマス、殊ニ事變下ニ於テ、又事變後ニ於テ、異民族ニ依リ感染シタル猛毒ヲ持ツタ患者ガ内地ニ歸還シ、又ハ渡來スル、斯ウ云フコトナリマスレバ、一層甚シク吾々ハ脅威ヲ感ズル、昨日同僚野方委員ヨリノ質問ノ中ニアリマシタ如クニ、支那方面ニアル異民族

ノ保有スル微毒ノ如キハ、其ノ性質ガ極度ニ惡質デアリマシテ、殊ニ之ニ感染シタル他民族ハ、腦ヲ侵サレル危險ガアルコトヲ語ラレマシタ、洵ニ吾々ハ更ニ恐怖ヲ覺エルノデアリマス、斯ウ云フ場合ニハ、何事ヲ差措イテモ私共ハ是ノ豫防撲滅兩方面ニ、國家トシテ力ヲ注ガナケレバナラス、國家總動員ノ今日ニ於テ、人的要素ヲ斯ノ如キ危險ニ曝シテ置ク、前段モ申上ゲル通り、殊ニ少壯ノ中堅分子ヲ狙フ所ノ惡質ナル病患デアル、斯ウ云フコトヲ考ヘル時ニ、私共ハ政府ニ於テ徹底シタル強キ方策ヲ立テテ、之ニ向ハナケレバナラナイト考ヘテ居リマス、然ルニ此ノ法令ノ改正案ニ依ツテ見テモ、マダ微弱ノ程度ヲ脱シ得ナイ、又此ノ改正案ト共ニ曩ニ本法施行ノ際、一部保留サレタル條項ノ昨年度カラ施行サレルニ至ツタガ、是ガ施設ニ費サレル豫算ト云フモノモ洵ニ輕微ノモノデアアル、斯ウ云フコトデハ私共ハ唯聲ノミ大キクシテ、而シテ其ノ效果ガ擧ゲ得ラレナイノデハナイカト信ズルノデアリマス、大臣ハ吾々ガ微弱ヲ思ヒ、政府當局ニ於テモ之ヲ認メラレテ居ル此ノ法律ノ改正案程度ノモノヲ以テ、而シテ是等ニ關聯セル本年度二十万圓程度ノ豫算ヲ以テ、而シテ國民ノ要望デア

リ、政府ガ企圖セラレル如キ、豫防撲滅ノ成果ヲ擧ゲ得ルト云フ御確信ガアルカドウカト云フコトニ付テ、先ヅ一應承リタイト思ヒマス

○廣瀨國務大臣 今回ノ法律ノ改正ハ極ク一部分デアリマスガ、併シ是ハ最モ今必要ナリト感じテ居ルコトヲ行ツタ譯デアリマス、無論此ノ法律ノ改正ダケデ十分ダトハ思ツテ居リマセヌ、ソレカラ豫算ニ付テモマダ十分デナイト云フ、此ノ點ハ、御話ノ通り吾々モ不十分デアルト思ヒマス、併シ此ノ種ノ仕事ハ中々一氣ニ參リマセヌ、ヤハリ花柳病ノ豫防撲滅ト云フコトハ、豫算トカ法律ト云フコトト相伴ツテ、國民ノ本當ノ自覺心ニ應ヘルト云フコトガ、ドウシテモ根本ニナルノデ、ソコデ國民ノ自覺ニ應ヘ、尙ホ豫算法律モ共ニ運用シテ行カナケレバナラスト云フヤウニ考ヘテ居ルノデアリマス、是カラハ出來ルダケ國民ノ自覺ニ應ヘルヤウニ努力ヲシ、豫算ハ不十分デアアル、法律モ亦不完全デアリマスガ、之ヲ運用シテ出來ルダケノコトヲ致シ、逐次ニ完全ニナルヤウニ進メタイト思ツテ居リマス、現在ノ法律、現在ノ豫算ダ満足ハ致シテ居ラヌ譯デアリマス

○高橋委員 只今ノ大臣ノ御答辯ハ此ノ程

度ノ法律ノ整備、又政府ノ支出スル經費等ヲ以テハ、満足スルモノデハナイト云フコトデアリマス。ケレドモ、私共ハ其ノコトヲ伺ツテ居ルノデハナイノデス、此ノ重大ナ時期ニ當ツテ、重大ナ使命ヲ持ツ仕事ニ對シテ、徹底化サレナイデ、唯國民ノ自肅自戒ヲ促シ、自覺ニ慫へ、以テ此ノ目的ヲ貫徹サセヨウト云フコトハ、若シ此ノコトが出來ナカツタナラバ已ムヲ得ナイト云フコトガ半面ニアル、ソレデハ何ニモナラスノデハナイカ、一方ニ於テ、今日ノ私娼制度ヲ國家ノ免計制度ニ改メナケレバ、如何ニ國民ノ自肅自戒ヲ叫ンデモ、如何ニ取締ヲ徹底シヨウト努メテモ、制度其ノモノニ無理ガアツテハ、到底其ノ所期ノ目的ハ貫徹シ得ラレナイト云フコトヲ、議會ニ於テ言ツテ居ルニ拘ラズ、政府ハ取締ノ徹底シナイヤウナ制度ニ變ヘルコトヲ見逃シテ居ルト云フコトハ、他ノ機會ニ於テ私モ屢、政府當局ニ意見ヲ致シ、之ニ對スル答辯ガアツタノデアリマスガ、私共ハ是等ニ對シテ非常ニ不滿デアル、此ノ法律ニ致シマシテモ、唯國民ノ自肅ニ俟ツノダト云フ以外ニハ、何等強制ノ力ヲ持ツテ居ナイ、此ノ關係者或ハ被害者ガ告發デモシナケレバ、犯罪者ヲ、處罰スル途ガナイ、事ハ秘密ニ屬シ、名

譽ニ關スル行爲カラ生ズルノデアリマス、之ヲ告發スルト云フヤウナ機會ノ少イコトハ想像ニ餘リガアル、而シテ強制力ヲ用ヒル範圍ガ少イノデアアル、斯ウ云フコトデ此ノ法律ノ結果ヲ、一層吾々ハ期待スルコトガ出來ナイ、要スルニ只今大臣ガ御答ニナツタ如クニ、國民ノ自覺ニ俟タナケレバナラス、他ノ當局ヨリ答辯サレタル如ク自肅自戒ニ俟タナケレバナラス、而シテ是等ノ方面ニ於テモ、從來積極的行動ニ出デ居ラレナイ、又此ノ種ノ病氣ハ多クハ其ノ個人ノ不品行ヨリ生ズルト云フノデ、社會ノ同情モ少イ、斯ウ云フ所カラ中々徹底ヲサセルヤウニ宣傳ヲスルコトモ出來ズ、又與ヘテ面白クナイト思フヤウナ知識マデ與ヘタリ、或ハ過度ニ感情ヲ刺戟シタリスルガ爲ニ、此ノ種ノ宣傳ハ國ノ内外ヲ問ハズ、從來困難トサレタコトデアリマスカラ、「國民ノ自肅自戒ヲ促シ」、「國民ノ自覺ニ慫ヘル」ト云ツテモ、隨分困難ナ事柄デアルト考ヘノ方面ノ取締ノ徹底ハ、此ノ法律ノ發動ニ依ツテノミ吾々ハ效果ヲ期待セネバナラスノデアリマス、又此ノ法律ノ結果トシテ、相當ノ強制力ヲ持タシムルト云フヤウナコトデ、私娼制度ノ取締モ出來ルノデハナイ

カ、斯ウ云フコトモ考ヘラレルノデアリマス、ソレモ段々法令ノ内容ヲ巨細ニ研究シテ見マスト、ソレハ困難ダ、強制檢診、強制治療ナドト云フコトハ、所謂業態者、私娼ニ付テハ到底期待シ得ナイノデアリマス、今日ノ官憲ノ力ヲ以テ之ヲ壓迫のニヤルコトハ人權蹂躪ノ誹ヲ免レナイノデアリマス、殊ニ法令ヲ以テシテ規定スルコトノ出來ナイ所ノ默認主義ノ下ニ、稼業ヲ致ス業態者ナル者ハ善惡兩玉ヲ持ツテ居ルノデアリマス、惡玉ヲ取締ラウトシテ善玉モ同一ニ取締ラナケレバナナイ状態ニアルノデアリマス、斯ウ云フコトハ人權蹂躪モ甚シイノデアリマス、私昨日モ當局ニ申上ゲタ所デアリマスガ、三重縣ニ於ケル一月三十一日ニ公布サレタル貸席料理屋、料理屋「カフエ」營業取締規則、藝妓、酌婦置屋營業取締規則、藝妓、酌婦、給仕婦取締規則及ビ酌婦健康診斷規程、又昨年六月頃公布サレマシタ富山縣ノ藝妓、藝妓置屋取締規則ヲ熟讀致シテ見マシテモ、此ノ感ガ深クナルバカリデアリマス、而モ富山縣ノ如キニ於テハ娼妓ヲ廢業セシメ、之ヲ傭婦ト稱ヘテ將來之ヲ新シク入替ヲ爲サシメズシテ、之ヲ撲滅シテシマヒ、之ニ代ヘルニ藝妓ヲ以テスルト云フ方法ダラウト見エル節ガ多

イノデアリマス、此ノ富山縣ニ於ル藝妓竝ニ藝妓見習取締規則ト云フモノハ、悉ク今日マデノ娼妓竝ニ娼妓置屋タル貸座敷取締規則其ノ儘デアリマス、藝妓ニ對スル妊娠シタ場合ノ稼業禁止ノ條項ガアルノデアリマス、三重縣ニ於テハ娼妓ノ代用デアル酌婦ニ於テノミ、妊娠シタ場合ノ取扱方法ガ規定サレテ居リ、藝妓ニ對シテハ盛ツテアリマセヌ、ソレデ私共ハ娼妓ヲ藝妓ニ置替ヘルト云フヤウナコトハ、社會的ニ見テ最モ危險極マルコトデハナイカ、御承知ノ通り藝妓ハ我國ノ慣習トシテ、相當高位高官貴紳士ノ酒席ニ侍リ其ノ興ヲ助ケテ居リマス、所ガ是ガ酌婦デアアル、娼妓ノ代用ダト云フコトニナツタナラバ、其ノ一般社會、殊ニ青年層ニ及ボス影響ハ、ドウ云フモノデアルカ、畏多イコトデアリマスガ、伊勢ノ神域ニ詣デタル地方ノ若人ガ料理屋ニ登ツタ所ガ、其ノ席ニ侍ツテ居ツタ酌婦ナルモノハ、悉ク娼妓ノ代用品デアツタト云フヤウナコトヲ悟リマシタノデハ、地方ヘ歸ツテ料理屋ニ對スル觀念、藝妓女中ニ對スル觀念ハ、ドウ云フコトニ相成ルカト私共ハ考ヘサセラレマス、而モ貸座敷以外ニ於テ行ツタル賣淫、娼妓以外ノ行ツタル賣淫ト云フモノハ、悉ク日本ノ法律、警察

犯處罰令ニ依ツテ罰セラレルノデアリマス、然ルニ三重縣下ニ足ヲ踏入レルナラバ、娼妓ニアラザル者ガ、娼妓ト同一ナ行爲ヲ致シ、是ガ密淫賣トナラナイト云フコトヲ目撃シタ場合ニ、日本ノ法律ノ神聖ト云フモノハ何處ニアルカ、國法ヲ遵守シナケレバナラス、國憲ヲ重シナケレバナラスト云フ重大國民精神、是ガ地ヲ拂フコトニナルノデハナйка、英吉利ハ茲ニ困ツテ、密淫賣ヲ認メルコトニナツタ、密淫賣ヲ罰セナイコトニナツタ、ソレデ私ハ將來警察犯處罰令ノ第一條ヲ、抹殺スルト云フ覺悟ガナケレバ、斯ウ云フ亂暴ヲ改廢ト云フモノハ行ハレ得ナイノデハナйка、斯ウ思フノデアリマス、之ニ對スル大臣ノ御所見ヲ承リタイ

○廣瀨國務大臣 御話ノ點ニ付キマシテ、ヤハリ私ハ密淫賣ハ何處マデモ取締ルト云フ考デ居ルノデアリマス、隨ヒマシテヤハリ法ハ法トシテ、是ハ尊重シテ行カナケレバナラス、是ノ取締ハ厲行ニ努メル、斯ウ云フ積リデ居リマス

○高橋委員 ソコニ私共ハ大ナル疑問ト憂ヲ持ツテ居ルノデアリマス、ソコデ前ニ大臣ニ對シテ、十分ナル用意ヲ以テスルニアラザレバ、從來ノ公娼制度ナドヲ廢止スベキモノデハナйка、斯ウ云フコト

ヲ申上ゲタ所ガ大臣ハ、之ヲ廢シテモ差支ナイ程度ノ準備ガ出來タカラ、三重縣等ハ廢止シタモノデアラウ、斯ウ云フコトヲ御答辯ニ相成ツタノデアリマス、是ハ最も大切ナル事項デアリマス、流石ニ高野豫防局長ハ専門家デアラレルカラ、是等ノ制度ノ改廢ニ付テハ餘程注意ヲ要スル、深キ研究ヲシナケレバナラナイモノデアアル、今日ノ默認主義ノ下ニ於ケル制度デハ十分ナル取締、十分ナル檢査制度ハ行ヒ得ナイノデアルト云フヤウナ、是ハ他ノ官廳ノ所管事務ニモ關聯スルカラ、遠慮シナケレバナラナイト云フ遠慮勝ナル語調ヲ以テ、以上申述ブル如キ趣旨ノ御意見ガアツタノデアリマ

スガ、至極當然ダト私共ハ考ヘテ居リマス、サウ云フヤウナ次第デ、私共ハ此ノ性病、又此ノ性病ノ源泉ヲ成ス一大目標デアアル娼行為、是等ノコトヲ國家トシテモウ少シ眞劍ニ考ヘテ戴カナケレバナラナイと思フノデス、嘗テ歐羅巴ハ非常ナ惱ミヲ受ケ、歐洲大戰後再ビ此ノ惱ミニ襲ハレタガ、日本ハ其ノ時ト同ジ運命ヲ今日迪ツテ居ルノデアリマス、ソレデ私ハ此ノ場合ニ十分當局ハ御考ヲ願ハナケレバナラス、事ハ他ノ官廳ノ管掌デアリマシテモ、其ノ結果ハアナタノ管掌サレル事務事業ニ響クノデアリマス、

直チニ其ノ結果ト云フモノハ全面的ニアナタノ御管掌ニ響クノデル、國民ノ精神——青年層、勞働層、此ノ人々ノ精神ニデモ侵ス重大ナル事項ト私共ハ考ヘルデアリマス、ソコデ厚生大臣ハ茲ニ重點ヲ置カレテ、是等ノ問題ヲ等閑ニ付スルコトナク、十分ナル決意ト用意ヲ以テ臨マレネバナラスコトガラウト、斯ウ考ヘルデアリマス、過去ノ行掛リデアルトカ、或ハ一部ノ人ノ觀念論等ニ捉ハレテ、ソレデ終始スベキ性質ノモノデナカラウト、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレデ大臣ニ於カレテハ富山縣ノ如キ、最モ新シイ三重縣ノ施設ノ如キ、長崎縣ノ如キ、青森縣ノ如キ、山形縣ノ一部ノ如キ、又遠クハ群馬縣、埼玉縣ノ如キ、斯ウ云フ縣ハ悉ク私共ハ危險ノ増進ヲコソスレ、決シテ公娼制度ヲ廢止シタルガ爲ニ娼行為ガ減少致シ、又ソレノ弊害ヲ除去シ得タナドト云フコトハ、少シモ考ヘ得ラレナイ實例ニ充チ滿チテ居ルノデアリマス、サウ云フヤウナ事情デアリマス、ソレデモ大臣ハ適當ナル處置ヲ地方官憲ガ御執リニナツタト、此處デ斷言シ得ラレルノデアリマスカ、此ノ點ニ付テ御所見ヲ承リタイト思ヒマス

○廣瀨國務大臣 從來群馬、埼玉其ノ他御

舉ゲニナツタヤウナ府縣デ、公娼制度ヲ廢止致シタノデアリマスガ、是等ハ勿論社會上、衛生上ノ十分ノ準備ガ出來、又其ノ豫防ニ付テモ、風紀ニ付テモ十分ナル用意ノ出來タ後ニヤツタノデアリマス、隨ヒマシテ當局デ見テ居ル所デハ、決シテ廢止シタガ爲ニ却テ惡クナツタト云フヤウナコトハナイヤウニ吾々ハ思ツテ居ルノデアリマス

○高橋委員 例ヘバ今日ニ於ケル三重縣ハ私共ハ唯制度上ノ改廢ヲ紙ノ上デ見ルダケデアリマシテ、ソレニ依ツテ見マシテモ、聖域ヲ含ンデ居ル三重縣ニ於テ法律ヲ遵守シナイデ宜シイ制度ヲ拵ヘテ居ル、之ヲシテモ厚生大臣ハ法律遵守ノ觀念ヲ裏切ツタ行爲ヲ國民ニ強ヒテモ、國體觀念ヲ強化シナケレバナラス——殊ニ精神的方面ニ於テノ中樞ヲ成ス部面ニ於テ斯ウ云フコトガアリマシテモ、何等國民精神作興ノ趣旨ニ副ハナイモノデナイト云フ御考デアリマセウカ

○廣瀨國務大臣 三重縣ニ於キマシテハ決シテ法律ガ行ハレナイヤウナ狀況ニナツテ居ルト云フコトハ私ハナイト思ヒマス、ヤハリ私娼ノ取締ト云フコトハ嚴重ニヤルノデアツテ、法律ハ行ハレル、斯ウ云フ工合ニ思ツテ居リマスカラ、今ノ御心配ノヤウ

ナ點ハ私ハナイモノト思ツテ居リマス

○高橋委員 處罰法令ガ厲行サレテ居ルナラバ、何ガ故ニ酌婦ニ對シテノミ新シキ制度ニ於テ酌婦健康診斷規程ヲ、娼妓ト同一ナルモノヲ設ケタカ、殊ニ縣立ヲ以テ診療所ヲ經營シ、或ハ診療所ニ於ケル經費ノ全額、入院ニ要スル旅費マデモ縣費ヲ以テ負擔スルト云フコトマデ致サナケレバナラヌカ、ソレ程此ノ酌婦ハ性病ニ對スル危險率ノ多イ稼業デアリマス、性病ハ此ノ花柳病豫防法ニ謳ツテアル如クニ、賣淫行爲ノ結果ヲ豫想シテ此ノ法律ガ出來テ居ル、而シテ其ノ檢診治療ハ賣淫行爲ノ存在ヲ前提トシテ、是等ノ者ノ病毒ヲ絶滅シ豫防シヨウトシテ此ノ施設ガ行ハレテ居ル、賣淫行爲ハ警察犯處罰令ノ第一條ニ之ヲ禁ジテ居ル、禁ジテ居ルモノヲ、此ノ制度ヲ新ニ拵ヘテ、而モ以前ニ娼妓トシテ免許ヲ受ケテ居ツタモノヲ酌婦トシテ免許ヲ致シ、貸座敷業トシテ許可ヲ得タモノガ貸席料理屋トシテ免許ヲ得テ居ルノデアリマス、同ジ行爲ヲヤツテ居ル、サウ云フヤウナ、尤モ些細ナ點ニ「カモフラージュ」ハ立法技術ノ上ニ微妙ニ行ハレテ居ルカモ知レマセヌガ、併シナガラ全般ヲ通ジテ吾々ハ常識的ニ考ヘテ、同取締規則ニアル所謂酌婦ト云フモノハ、從

來ノ娼妓ト何等變ツタコトハナイ、貸席料理屋業者ト云フモノハ貸座敷業者ト何等變ル所ハナイト認メラレル、ソレデモ警察犯處罰令第一條ニ對スル犯罪ヲ犯シテ居ラナイモノダト御認メニナルノデアリマス、其ノ邊ノコトヲ一應承リタイト思ヒマス

○廣瀨國務大臣 此ノ花柳病豫防法ノ問題ハ、今御話ノ點ト少シ違フノダト思ヒマス、花柳病ニ罹ツテ居ル者ナラバ診テ貰ヒ得ルト云フコトデアリマス、ソレカラ他面ニ於テ警察犯處罰令ノ問題ハ、是ハヤハリ賣淫行爲ガアリマズソレハ處罰スル、是ハ何處マデモヤハリ其ノ建前ヲ取ツテ取締ヲ厲行スルト云フコトデ私ハ差支ナイモノダ、隨テ三重縣ニ於テモ法令ハ行ハレルコトニナツテ居ルト云フコトヲ申上ゲテ居ル譯デアリマス

○高橋委員 サウスルト今日新シク制度ヲ變ヘラレタ方面ニ於テハ、警察犯處罰令ハ厲行シテ居ルノダ、是ハ情狀ヲ酌量シテヤツテ居ルノダ、斯ウ大臣ハ解釋サレルノデアリマス

○廣瀨國務大臣 警察犯處罰令ハヤハリ行ハレテ居ルモノト私ハ解釋致シテ居リマス

○高橋委員 其ノ程度デ宜カラウト思フノデス、所管ノ事項デモナイノデアリマス

ラ、別ニ大臣ヲ大イニイデメヨウト云フ目のデハナイノデス、餘リニ私ハ馬鹿々々シイト思ツテ居リマス、殊ニ公娼制度ヲ存置スルコトガ神域ヲ汚スナント云フ觀念ハ、精神作興ノ今日ニ付テ、國法ヲ遵守シ國憲ヲ重シナケレバナラヌ今日ニ於テ、何處カラ湧イテ來ルダラウト私共ハ考ヘル、英吉利ハ前段ニモ申上ゲル通りニ賣笑取締ニ付テハ手ヲ燒イタ、ソレデ法律ヲ設ケテ之ヲ罰シテモ到底果シガナイ、死刑ニ處シタ時代ガ賣笑史ナドヲ見テ居ルト出テ來ル、ソレデモ絶滅サレナイ、取締ヲ緩和スルト法治國トシテノ英吉利ノ體面ガ保テナイ、國民ヲ指導スルコトハ出來ナイ、ソレデ斯ウ云フ世人ノ最モ眼ニ觸レ易イノデアリ、殊ニ年若キ國家ノ中堅層ヲ對象トスルモノデアルダケニ、國法遵守ノ觀念ハ法治國ニ於テ最モ尊バナケレバナラヌト云フ所デ、密淫賣行爲ト云フモノハ處罰シナイコトニ遺憾ナガラ法律ヲ改メタ、斯ウ云フコトモ過去ノ歴史ヲ見ルトアル、茲ニ於テ吾々ハ日本ガ特ニ此ノ事變下ニ於テ國民精神ヲ作興シ、日本精神ヲ強化スル上ニ於テ、遵法ノ觀念ハ彌ガ上ニモ旺盛ニシナケレバナラヌ、此ノ眞最中ニ吾々ノ信仰ノ中心地デアル所ノ神域ヲ含ム三重縣ニ於テ、斯ノ如キコトノ

現ハレタノハ洵ニ遺憾千萬デアリマス、此ノ遺憾ノ旨ヲ私共ハ表明シ、且ツ此ノ點ニ付テドウカ賢明ナル、殊ニ我が閣僚中ノ最モ少壯ニシテ有爲、頭腦明晰ナル廣瀨厚生大臣ニ於カレテハ、誤ラレタル方面ヲ指導シ、善導シテ、ドウカ國家ノ大策ヲ誤ラナイヤウニ御盡力ヲ願ヒタイト云フ熱烈ナル希望ヲ殘シテ、此ノ點ニ對スル大臣ヘノ質問ハ止メマス

私共前段ニ申述ベマシタ如ク、又同僚委員或ハ政府當局カラ屢、言明サレタ如クニ、性病豫防又ハ撲滅ト云フコトハ、徹底的ニヤリサヘスレバ其ノ目的ヲ達成シ得ナイコトハナイ、併シナガラ、此ノ程ノ疾患ハ、國民ガ他人ニ示スコトヲ嫌フ身體ノ部分ニ病ヲ發生スルコトガ多イノデアルカラ、其ノ診療ノ上ニ非常ナ煩ヒガアル、而シテ羞恥ノ觀念ノ強イト云フコトハ日本人ノ特長デアリマシテ、決シテ西洋人ト比較シテ科學ノ知識ガ足りヌナドト云フコトデ之ヲ冷笑スルコトハ出來ナイト思フ、殊ニ婦人ニ於テ然リト私共ハ考ヘル、ソコデ私共ハ餘程當局ニ於テ意ヲ用ヒテ戴カナケレバナラヌト考ヘマス、獨リ賣淫ヲ稼業ト致シテ居リマスル業者ノミナラズ、感染シタル男子ニ依ツテ其ノ家庭ニ著シキ累ヲ今日ハ既

ニ殘シテ居ルノデアリマス、此ノ家庭ニア
ル性病ヲ如何ニシテ檢診シ、如何ニシテ治
療スルカト云フ非常ニ大キナ問題ガ又此處
ニアルノデアリマス、其ノ一端トシテ今回
ノ改正ガ出來上ツタト思フノデアリマスケ
レドモ、相當實力ノアル家庭ハ別問題トシ
テ、青年層、薄給ノ勞働者、或ハ同様ノ俸
給生活者ニ患者ガ多イガ、是等ノ人々ハ今
日ノ性病ノ治療費ヲ負擔スルニハ餘リニ收
入ガ少ナ過ギルノデアリマス、ソレデ將來
其ノ實力ノナイ者、或ハ足ラザル者ニ付テ
ハ之ヲ補ツテヤルト云フ施設ガ伴ハナケレ
バ、假令如何ニ立派ナ法律ガ出來上ツタト
シマシテモ、其ノ施行ニ當ツテ目的ノ達成
ハ困難ダト思フノデアリマス、政府ハ將來
是等ノ實力ノ薄イ者ニ對シテ治療ヲヤリ、
或ハ治療費ヲ輕減シテヤル、斯ウ云フコト
ヲ新シク出來ル診療所ニ對シテ御命令ニナ
ル御見込デアルカ、其ノ邊ノ御用意ヲ承ツ
テ置キタイト思ヒマス

○高野政府委員 私カラ便宜御答申上ゲマ
ス、此ノ度ノ花柳病豫防法ニ依リマシテ出
來ル所ノ花柳病診療所ガ段々ト充實シテ參
リマスルト、業態者ノ外一般ノ國民ノ中ニ
於キマシテ、診療ニ事ヲ缺クヤウナ者ニハ
成ベク無料或ハ輕費ヲ以テ治療ノ出來ルヤ
ウニ致シタイ、斯ウ云フコトニナツテ居ル
ノデアリマス

○高橋委員 段々ナドト云フコトデハ物足
リナイ感ジガ深クアルノデアリマスガ、ソ
レニ付テハ更ニ十分ノ御用意ト御努力ヲ願
ツテ、吾々ノ所期スル目的ニ進マレルヤウ
ニ希望ヲ致シテ置キマス

尙ホ相當舊ク存在シテ居リマスル、娼妓ニ關
スル檢診制度ノ整備ヲ期サナケレバナラス
ト云フコトハ同僚ノ質問ノ中ニモアリ、御
當局モ同感ノ意ヲ表サレタノデアリマスガ、
焦眉ノ急ト思ヒマスルノハ、檢診ノ回數ヲ
増加シナケレバナラスコトデアルト私共ハ
考ヘテ居ルノデアリマス、公娼制度ノ行ハ
レタ當時ニ、獨逸ノ伯林邊リデハ一週二回、
月曜日ト木曜日ニ行ツタト云フ記録ガアリ
マス、ソレデナイト一週一度位ノ檢診デ
ハ、或ハ娼妓ノ健康ハ幾分保證出來ル
カモ知レナイケレドモ、之ニ接スル遊
客ノ健康保證ハ私ハ不可能デアルト考
ヘル、成程檢診直後ノ初遊客ハ保證サレマ
セウケレドモ、二日、三日、四日ト段々
檢診前ニ近ヅクニ從ツテ、保證率ガ薄弱ニ
ナツテ參ルト斯様ニ考ヘマス、故ニ現在ノ
制度ヲ此ノ儘ノ形ニ於テ有效ナモノニスル
ニハ、檢診ノ回數ヲ多クスルト云フコトガ

何ヨリモ大切ナコトデアルト考ヘル、ソレ
デアリマセスト、一部ノ論者ノ言フガ如ク、
安心シテ其ノ娼妓ニ接シテ却ツテ病毒ニ感
染シタ、サウ云フ機關設備ノ微弱ナ方面ハ
用心シテ居ルカラ、却ツテ感染ヲシナカッ
タナドト云フコトデ、檢診制度ノ無用論、
有害論ナドヲ云々スル亂暴ナ議論ヲ唱ヘル
人ガアルノハ、主ニ茲ニ其ノ理由ガアルト
考ヘマスカラ、何ヨリ先ニ此ノ事ヲ厲行シ
ナケレバナラス、サウスルニハ經費ガヤハ
リ伴フ、醫員ノ増加モシナケレバナラス、
或ハ補助員ノ増加モシナケレバナラス、建
築物ノ増設モシナケレバナラスト云フヤウ
ナコトデ經費ガ要リマス、是等モ何等カノ
方法デ國家ガ助成ヲシテヤルト云フヤウナ
コトニナラナケレバナラナイト思フノデア
リマスガ、此ノ點ニ付テノ御所見竝ニ御用
意ノアル所ヲ承リタイト思フノデアリマス

○高野政府委員 只今ノ御話ハ御尤ト存ジ
マス、成ベク檢診ノ回數ヲ増シマスヤウニ、
又隨ヒマシテ其ノ經費ニ對シテモ補助等ノ
途ニ依ツテ助成スルコトガ然ルベキ途ダト
存ジテ居リマス、マダ其ノ點マデハ實際ニ
ハ考ヘテ居リマセスガ、同ジ花柳病豫防法
ノ爲ノ施設デアリマスルノニ、娼妓ニ對ス
ル施設ニハ補助ガ無く、私設ノ診療施設ニ

補助ガアルト云フノハ均衡ガ取レナイヤウ
ニモ存ジテ居リマス、斯ウ云フヤウナ點ハ
十分研究致シタイト思ヒマス

○高橋委員 大臣ガ御急ギノヤウデアリマ
スカラ——私ノ質問ノ要點ハ盡シ得タ様ニ
モ思ヒマスシ、尙ホ細カイ點ハアリマスケ
レドモ、公ノ委員會ニ於テ申述ベテモ、或
ハ私的ニ非公式ニ意向ヲ申述ベマシテモ效
果ハ同一ト考ヘマス、要スルニ是ハ論議ノ
問題デヤナイ、政府ニ於テモ、吾々民間ニ
於テモ、重大ナ問題デアルカラ、互ニ協力
シテ一日モ早く其ノ目的ノ達成セシメタイ
ト云フ信念ノ燃エルモノガアルコトダケヲ
十分ニ御了解ヲ願ヒ、私ハ此ノ程度ニ質問
ヲ止メマス

○清委員長 中山福藏君

○中山福藏君 私ハ委員外デアリマスガ、
二三質問シテ見タイト思フノデアリマス、
大臣ニ一ツダケ御伺シマシテ、アトハ局長
サンカラ御答辯下サレバ結構デアリマス、
傳染病豫防ニ關シマスル諸外國トノ取極ト
云フモノハ相當アルト思ツテ居リマスガ、
御承知ノ通りニ日滿支一貫シタ總テノ制度
機構ト云フモノガ段々ト擴張強化サレテ行
クノデアリマス、ソコデ殆下旅券ト云フモ
ノガ要ライ日滿支ノ關係ニアリマス今日

ノ場合、殊ニ壯丁ヲ支那ニ送ツテ居リマス
場合ニ於テハ、東洋人種トハ云ヘ異民族デ
アリマス所ノ滿洲人或ハ支那人ノ持テル病
毒ヲ豫防スルト云フ必要ガ當然起ツテ來ル
ノデハナイカト考ヘマスルカラ、此ノ三箇
國ヲ通ジタ花柳病豫防ノ制度ニ關スル條約
ト云フモノハ現在アルノデスカ、ナイノデ
スカ、若シナイトシタラ、サウ云フモノヲ
至急ニ締結スルコトガ必要デハナイカト考
ヘマスガ、其ノ點ハ大臣カラ直接御伺シタ
イト思ツテ居リマス

催スカ、是等ニ付テハ能ク一ツ考ヘテ見ナ
ケレバナラスコトデ、現ニ是等ニ付テハ段々
ニ研究ヲ進メテ居リマス、マダドウ云フ
風ニスルカト云フコトハ申上セラレマセヌ
ガ、御趣旨ノ點ニ付テハ同感デアツテ、何
等カ具體的方法ヲ考究致シタイト當局デモ
思ツテ居ル所デアリマス

御示シ願ヒタイ
○高野政府委員 是ハ出來マシタノガ大分
舊イノデアリマスガ、「知リテ」ト云フノハ、
私共普通使ツテ居リマスル言葉デハ、知リ
ツツト云フ言葉デアリマス、本人ガ承知シ
テ居ツテト云フ意味デアリマス、詰リ醫者
ノ診察ヲ受ケマシテ、オ前ハ病氣ガアルゾ
ト言ハレテ知ル、是ハ勿論知リツツデアリ
マスルガ、醫者ニ掛リマセヌデモ、自ラソ
コニ例ヘバ膿ガ出マストカ、傷ガアリマス
トカ云フコトニ依ツテ、病氣デアルコトヲ
知ツテ居レバ、ヤハリ此ノ「知リテ」ノ條文
ニ該當スル、斯ウ考ヘテ居リマス、是ハ申
スマデモナク此ノ度ハ別ニ手ヲ著ケタノデ
ハゴザイマセヌ、永イコト今ノヤウナ解釋
デヤツテ參ツタ次第デアリマス

ト云フモノガ此ノ種ノ病氣ニ付テハ非常ニ
多イノデス、色々新聞雜誌等ヲ見マスルト、
花柳病ノ豫防治療ニ關スル賣藥ノ廣告ト云
フモノガ非常ニ多クノ紙數ヲ割イテ居リマ
ス、デスカラ或ル一面カラ申シマスルト、
詐欺手段ヲ官廳ガ保護助長シテ居ルヤウナ嫌
ヒガアル、殊ニ何々寺ノ坊サント云フヤウ
ナ、頭ノ禿ゲタ連中ガ大變ナ廣告ヲ出シテ
居ル、何處ソコノ住職ハ何トカ云フ藥ヲ發
明シテ先祖傳來ノ家傳藥トシテ賣ツテ居ル、
斯ウ云フヤウナコトデ、下手ニ持ツテ行キ
マス、花柳病其ノモノノ存在スルト云フ
コトハ、半面ニ於テ販賣廣告ニ於ケル詐欺
手段ヲ助長スルト云フヤウナコトニナル、
殊ニ花柳病豫防法ノ第六條、第七條ノ規定
ノ如キカラ考ヘマシテモ、是ハ厚生省トシ
テモ——或ハ元ハ内務省デ御作りニナツタ
ノデセウガ、餘程頭ノ中ニ入レテ御考ニナ
ツタモノト見エルノデスカ、モウ少シ斯ウ
云フ規定ヲ、現在トシテハ罰則ヲ強化シテ
置カナケレバ、今ノ儘デハ實際困ルデスヨ、
私ノ知ツテ居ルノデモ、生駒山ノ東ノ方ニ
ハ約五六年ノ間ニ百万圓位是デ溜メタ人間
ガアル、是ハ名前ヲ言フトイケマセヌガ、
始終廣告ヲヤツテ澤山金儲ケヲシテ居ル、
又大阪ノ布施ト云フ所ニハ、是ハ坊サンデ

○廣瀨國務大臣 只今ノ點ハ非常ニ重大ナ
點デアリマス、現ニ興亞院ガ出來マシテ、
興亞院ノ文化部ト申シマス中ニハ、厚生省
ヨリ、殊ニ衛生關係ノ者ガ相當入ツテ居リ
マス、又滿洲國ニハ滿洲國ノ色々ナ關係モ
アリマスシ、ヤハリ之ニ付テハ、マダ取極
トカ、何トカ云フモノハアリマセヌケレド
モ、御話ノ點ハ非常ニ重要ナ點デ、今回ノ
事變ニ依ツテ防疫關係、傳染病關係ニ付テ
ハ非常ニ色々ナ問題ガアリマス、ソコデ外
務省トモ折衝シ、興亞院トモ折衝シ、尙又
滿洲國トモ折衝ヲ致シツツアル譯デアリマ
スガ、此ノ問題ニ付キマシテハ、段々建設
ニ向ヘバ向フニ從ツテ、我が中央部トシテ
モ、或ハ取極デ行クカ、或ハ會合會議等ヲ

尙ホ局長サンニ二三點御伺致シテ置キタ
イト思ヒマス、ソレハ花柳病豫防法ノ第五
條デアリマス、「傳染ノ虞アル花柳病ニ罹レ
ルコトヲ知リテ」ト云フコトガアリマス、此
ノ「知リテ」ト云フ文字ハ、是ハ本人ガ知リ
テト云フコトニナルガラウト思ハレルノデ
アリマスガ、サウスルト、密淫賣トカ娼婦
ト云フ者ニ對シテハ、相當ノ抵抗素ト云フ
モノガ出來テ、免疫性ノモノガアルノデハ
ナイカト思ハレルカラ、之ヲ自分デ知ルト
云フコトハ、此ノ條文ダケデハ相當困難ナ
問題ニブツカルノデハナイカ、斯様ニ看取
サレルノデアリマス、ソレデ此ノ「知リテ」
ト云フノハドウ云フコトヲ標準ニシテ御作
リニナツタノカ、此ノ條文ニ付テノ標準ヲ

○中山福藏君 此ノ點ニ付テハ從來相當疑
ヲ持ツテ居ル者ガアルヤウデアリマス、是
ハ勿論議會ニ於ケル質疑應答ノ討議サレタ
記錄ヲ讀メバ非常ニ能ク分ルガラウト思フ
ノデス、併シ世間デハ此解釋ニ付テ非常ニ
迷ツテ居ル者モアリマスカラ、ドウカ一ツ、
斯ウ云フ案文ハ出來ルダケ常識ニ適フヤウ
ニ、將來御注意ヲ御願致シテ置キタイノデ
アリマス

其ノ次ニ御尋シタイノハ賣藥ノ廣告販賣

アリマスルガ、是モ自分ノ寺ノ名前ヲ載セテ盛シニ販賣廣告ヲヤツテ居ル、デスカラ此ノ第八條ノ僅ニ罰金五十圓ト云フヤウナ罰則デハ、連モ時勢ニ副フ所ノ社會ヲ改過遷善スルト云フヤウナコトハ出來ヌト思ヒマス、斯ウ云フ點ヲ先ヅ第一ニ法律ヲ改正スル場合ニハ御考ニナラスト、唯徒ニ窮屈ナ問題バカリ御考ニナルト、一方ニハ其ノ窮屈ナ規定ガ出來ルト同時ニ、他方ニハ其ノ窮屈ヲ利用シテ金儲ケヲスル者ガ澤山出來テ來ル、斯ウ云フ風ナ點ニ付テ、將來御改正ニナル御意思ガアリマセウカ、此ノ場合伺ツテ置キタイ

○高野政府委員 御尤ナ御話デアリマシテ、花柳病ノ賣藥ノ取締ハ大イニ注意又強化セネバイケマスमित考ヘテ居リマス、花柳病ト云フ病氣ハ、其ノ本質上兎角祕密治療ニ陥リ易イノデアリマスカラ、理想ヲ申シマスルナラバ、此ノ病氣ニ限ツテハ藥品ノ廣告、治療法ノ廣告等ハ總テ禁ズル方が宜シイノカモ知レマセヌ、外國ニハサウ云フ例ヲ見テ居リマス、度々申シタノデアリマスガ、花柳病豫防法ハ、實ハ全面的ノ改正ヲ考ヘテ居リマス、今度ノ改正ハ差當リ急ヲ要スル點ノミデアリマス、只今御質問ノヤウナ點ヲ篤ト考慮シマシテ、此ノ次

ノ改正ニハ適當ニ取入レタイト存ジマス
○中山福藏君 私ハ是デ終ル譯デスガ、ドウカーツ普通ノ病氣ニ對スル賣藥ト、斯ウ云フ世間ニ隱蔽シナケレバナラヌヤウナ病氣ニ對スル賣藥トハ、自ラ出發點ニ於テ取締ガ異ツテ行カナケレバナラス、デスカラ願クバ斯ウ云フ風ナ際物賣藥ハ、私ハ出來ルダケ官廳ニ於テ製藥ヲシテ、一般ノ賣藥業者ニハ官廳カラ其ノ藥ヲ御廻シナツテ

イカ物ヲ世間カラ追ッ拂フト云フ手段ニ出ラレナケレバナラスト思ヒマス、此ノ種ノ病氣ニ對スル賣藥ハ、有田「ドラック」ヲ初メトシテ非常ニ變ナ藥ガ横行シテ居リマス、今局長ノ御決心ヲ承リマシテ安心スルノデアリマスガ、若シソレヲ現在ノ儘デ放置スレバ相當ノ強イ罰則ヲ反對ノ立場ニ於テ御設ケニナラナイト效果ガナイト思ヒマスカラ、其ノ點ヲ特ニ此ノ次ニ法律案ノ改正ヲ御出シニナル時ニハ能ク御研究ニナリマシテ、善處セラレンコトヲ御願致シマシテ、私ノ質問ヲ終リマス
○清委員長 皆サンニ御諮リ致シマス、質疑ノ通告者ハ是デ全部終リマシタガ、質疑ヲ是デ打切りマシテ宜シウゴザイマスカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○清委員長 ソレデハ質疑ハ是デ打切りマス、本案ニ對シテ何カ討論致スヤウナコトガゴザイマセウカ
○井上委員 私人方デハ一寸希望的な意見ヲ申上ゲタイト考ヘテ居リマスガ、御許シ願ヘマセウカ
○清委員長 ソレデハ理事トノ打合せノ必要モアリマスカラ、暫時休憩致シマシテ、五時半ニ引續イテ開會致スコトニ致シマス
午後三時四十分休憩
午後五時三十九分開議

○清委員長 休憩前ニ引續キ開會致シマス——皆サンニ御諮リ致シマス、本委員會ノ理事稻田直道君ガ理事ヲ辭任ニナリマシタ、仍テ其ノ補缺ハ委員長ニ於テ指名ヲ致シタイト存ジマスガ、御異議アリマセスカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○清委員長 御異議ナイヤウデアリマスカラ、理事ニハ山川頼三郎君ヲ御願致シタイト思ヒマス、宜シク御願致シマス
○清委員長 花柳病豫防法中改正法律案ノ審議ハ本日ハ此ノ程度デ中止致シテ、明日午後一時半ニ引續キ開會致シタイト思ヒマス
○清委員長 本委員會ニ併託サレテ居リマスル理容師法案、山川頼三郎君外四名提出

ヲ引續イテ議題ト致シマス、提案理由ノ説明ヲ承リタイト思ヒマス
○山川委員 ソレデハ本委員會ニ併託サレテ居リマスル理容師法案ノ説明ヲサセテ戴キマス、我國ノ理髮業者ハ三十二万人ノ多數デアリマシテ、人體理容ヲ掌ル重要ナ職業デアリマスガ、只今デハ各府縣區々ナル規定ノ下ニ取締ツテ居ルノデアリマシテ、其ノ統一ヲ缺イテ不徹底ノ點ガ甚ダ多ク、且ツ衛生思想ノ發達セル時代ノ要求トシマシテハ、之ヲ全國的統制法規ノ下ニ組織組織トシ、國民保健上、理容衛生上ノ進歩發達ト、業者ノ品位上ヲ圖ランガ爲ニ、

本案ヲ提出致シタ次第デアリマス、何卒各位ノ慎重御審議ヲ願ヒマシテ御賛成ヲ得タイト存ズル次第デアリマス、尙ホ本案ハ斯ノ如ク多數ノ業者關係ノ重要法案デゴザイマスノデ、政府當局ノ御意見モ承リタイト存ズル次第デアリマス、甚ダ簡單デゴザイマスガ以上ヲ以テ提案ノ理由ト致シマス
○津崎政府委員 山川君御提出ノ理容師法案ニ對スル意見ヲ申述ベマス、此ノ法案ハ、國民ノ保健上理容師ノ任務ガ重要デアルカラ法律デ免許制度ヲ作レト云フコトト、其ノ組合制度ヲ公認シテ斯業ノ向上安定ヲ圖リタイト云フ趣旨ト思フノデアリマス、現

在ノ理容術營業ニ付キマシテハ、御承知ノ通り地方官ニ於テ實情ニ即シテ取締ヲシテ居リマスノデ、此ノ法案ニアリマス事項ニ付キマシテハ、必要ニ應ジテ道府縣令デ現ニ厲行サレテ居ルノデアリマス、今ノ所デハ國民保健上及ビ理容業ノ向上安定ノ上ニ大ナル支障ガナイ積リデアリマス、併シ此ノ理容師ノ試験ノ内容ノ不統一トカ、或ハ營業許可資格ノ不統一トカ、或ハ又或ル府縣ニ於テ許可ヲ得タ者ガ他ノ府縣デ直チニ許可サレナイト云フヤウナ事情モアリマシテ、多少ノ不便ガアルノデアリマス、是等ノ點ニ付キマシテハソレハ其ノ不便ヲ除ク方策ヲ講ジテ行キタイと思ツテ居ルノデアリマス、要シマスルニ、只今ノ理容營業ノ現況ニ鑑ミマシテハ今直チニ斯ノ如キ法律ヲ制定スル必要ハ認メテ居ナイト云フノガ政府ノ意見デゴザイマス

○山川委員 只今政府ヨリ御説明ガアツタノデアリマスガ、實ハ此ノ法案ヲ提案致スニ付キマシテハ、東京市内ノ理髮店ヲ髻ヲ剃リニ數箇所巡ツタノデアリマス、サウシテ「チヨイ」意見ヲ聽イテ見マシタ所ガ、非常ニ之ヲ渴望シテ居ル、サウシテマデ提案ヲ致シマシテハ何時モ審議未了ニナツテ居ルコトヲ非常ニ残念ニ思ツテ居ル、其ノ

話ノ中ニ、或ル府縣カラ東京市ニ移ツテ來テ、東京市デ理髮業ヲヤル積リデ、相當ノ家屋ヲ買ツテ之ヲ改造シマシテ理髮業ヲ營マントシタノデアリマス、所ガ東京市ハ規則ガ違フモノデカラ、再ビ試験ヲ受ケナケレバナラスト云フコトニナツタ、ソレカラ試験ヲ受ケニ行ツタ所ガ不合格ニナツタ是ハ大變ナコトダト云フノデ色々千辛萬苦ヲシテ嘆願モシテ見マシタガ、何デモ三年續ケテ試験ヲ受ケタサウデアリマスガ、ソレガ到頭受カラナイ、ソレガ爲ニ其ノ細君ハ非常ニソレヲ憂ヘテ、終ヒニハ自殺ヲシテシマツタ、斯ウ云フ實際ノ話ガアルノデアリマス、ソノ話ヲシテ、何時ノ日カ此ノ法案ガ通過スル日ガアルデアリマセウカ、ドウカ先生ノ力ニ依ツテ是非本案ガ通過スルヤウニ御盡力ヲ願ヒタイト云フコトデアツタ、頭ヲ刈リニアチラコチラニ行ツテモコチラニ行ツテモ、之ヲ非常ニ渴望シテ居ル狀態デアツタノデアリマス、又私ノ選舉區内ニ十三ノ警察署ガアリマスガ、其ノ署長ガ理容師ノ狀況ヲドウ思ウテ居ルカ知ラスデハイカスト思ヒマシテ、十三人ノ署長ニ意見ノ聽ケルヤウナ手紙ヲ出シテ見マシタ所ガ、ソレヲヤツテ貰ウタラ大變斯業ノ進歩發達ヲ齎ラスモノデアルト云フヤウ

ナ私信ガ大分澤山參ツテ居ルノデアリマス、ソコデ私モ大イニ決心ヲ致シマシテ、此ノ法ハモウ既ニ時代ノ要求トシテ十分熟シテ居ルモノデアアル、此ノ度ハ斯ウ云フ提案ヲ致シタナラバ政府モ直チニ御賛成下サルモノト信ジテ、茲ニ提案ヲ致シマシタ、所ガ只今政務次官ヨリノ御説明ニ依リマス、時期尙早ナルガ如キ御意見ヲ承ツテ遺憾千萬ニ存ズル次第デアリマス、是ハドウ云フコトニナリマスカ、政府ノ御意見ヲ押シテ承ル次第デアリマス、一旦仰セラレタコトハ今更御改メ下サルコトハ出來マスマイト思ヒマスケレドモ、滿場ノ各位ニ於カレマシテハ何卒本案ニ御賛成下サイマシテ、ドウカ本案ガ當委員會ヲ通過致シマスヤウニ、御賛成ノ程ヲ御願ヒ申上グル次第デアリマス

○野方委員 私ハ山川君ノ案ニ贊意ヲ表スル者デアリマス、茲ニ於テ尙ホ政府委員ニ御願ヲシマスルガ、ドウシテモ理髮業者ハ一定ノ法規ノ下ニ取締ツテ戴キタイノデアリマス、會テハ理髮業ハ、三千年前ニ於キマシテモ文明ノ「バロメーター」ニナツテ居ツタノデアリマス、印度ニシテモ羅馬ニシテモサウデアリマス、況ンヤ今日ノ我國ノ文化ノ程度ニ於キマシテハ、理髮業者ニ試験制度ガ行ハレテ居

ルノデアリマスカラ、之ヲ法トシテ認ムルコトハ當然ト考ヘマス、刀ヲ以テ人體ニ向フ者ハ理髮業者ト醫者デアアル、殊ニ今日ノ醫者ハ理髮業カラ進歩シテ居ル、理髮業ハ有ユル客ヲ相手トシテ隨分知見ヲ増シ、歐羅巴ニ於テハ理髮業デ相當ノ地位ヲ占メタ者ガアルノデアリマス、我國ニ於テモヤハリ家庭衛生ノ指導者トシテ、ドウシテモ理髮業者ハ大イニ地位ヲ認メテ戴キタイ、尙又文明ノ尺度計トシテ之ヲ尊重シテ戴キタイ、此ノ意味ニ於キマシテ私ハ只今ノ山川君ノ案ニ贊意ヲ表シマシテ、尙ホ政府ノ御參考ヲ求メマス

○村松委員 私政府ニ御尋致シタイ點ガアリマス、政府ニ於テ理容師ノ試験ノ全國統一ノ狀況ヲ認メラレテ居ルノデアリマス、又ソレニ依ツテ全國ニ於テノ不公平ノアリマスル事實モ御認メニナツテ居ルノデアアル、之ニ對シテ何等カノ處置ヲ講ゼラルル意思モ發表シテ居ラレルノデアリマスガ、ソコデ其ノ公平ヲ維持スル爲ノ具體的ノ方法ニ付テ、一體ドウ云フコトヲオヤリニナラウトシテ居ルノデアアルカヲ明ニシテ戴キタイト存ジマス、ソレカラモウ一ツ、各府縣ニ於テノ試験ノ施行、開業ノ許可ト云フモノハ、要スルニ各縣下ノ事情ニ即應

スルモノデアルトノ御説明モアツタノデア
リマス、其ノ各縣下ノ事情ニ應ズルノデア
ルト云フ理由ヲ伺ヒタイノデアリマス、私
想像シマスルニ、一ツハ此ノ試験制度ヲ通
ジテ縣下ノ營業ノ數ヲ制限スルコトハソレ
ハ各縣下ノ狀況ニ應ジテ之ヲ爲スベキモノ
デア、或ハ又衛生的ノ見地カラ申シマシ
テ、其ノ衛生上必要トスベキ程度ガ各縣ニ
於テ異ルト云フコトモ考ヘ得ラレル一ツノ
理由デアリマスルガ、或ハ其ノ他ニ理由ガ
アツテ、縣ガ各自ノ判斷ニ於テ之ヲ行フノ
ガ便宜デアリ、又事態ニ適スルモノデア
ト御考ニナツテ居ルノカドウカト云フコト
ヲ伺ヒタイ、之ヲ伺ヒマスル根本ノ理由
ハ、左様ナ全國的ノ不均衡ノ事實ヲ認メラ
レテ居ルニモ拘ラズ、尙且ツ各縣下ノ實情
ニ即應スルト云フコトハ、今日ノ我國ノ狀
態ニ付テ鑑ミマスレバ、其ノ間非常ナル矛
盾ガアリハシナイカ、又其ノ矛盾假ニナシ
トシテ、不均衡ヲ認メラレテ何等カノ是正ノ
手段ヲ講ゼラレルト申サレマスルガ、其ノ
事ハ果シテ可能デアルカドウカト云フ點ニ
關スル疑ヲ懷キマスルガ故ニ、御親切ナル
御答辯ヲ得タイト思ヒマスルノデ、以上ノ
質疑ヲ致シ次第デアリマス

シ實際問題トシテ、各府縣ノ現在ヤツテ居
リマスコトノ間ニハ、サシテ大キナ程度ノ
相違ハ實ハナイノデアリマス、唯偶、ヨリ
高度ノ試験制度ヲ持ツテ居ルト云フヤウナ
場合ガアル爲ニ、ソレハ當嵌ラナイト云フ
ヤウナコトガアリマスルガ、殆ド多クノ府
縣デハ其ノ不便モサシテナイノデアリマス、
尙ホ今政務次官ヨリ御答申上デマシタ趣旨
ハ、左様ノ意味合デ統一スルコトガ必要デ
アルト致シマシテモ、全國ニ對シテ政府ト
シテノ一定ノ準則ヲ示シテ、ソレニ準據ス
ル方法ニ於テノ或ル統一ヲ執ルコトモ出來
ルノデアリマス、又更ニ進ンデ、法律ニ依
ラザル所謂省令ヲ以テ全國的ニ統一スルコ
トモ可能デアリマス、詰リ直チニ理髮師ノ
爲ニ法律ヲ以テ統一スルト云フコトニマデ
行クベキカドウカト云フコトニ付テハ、政
府トシテモ尙ホ十分ノ考慮ノ餘地ガアル、
斯ウ云フ意味合デアリマス

標準ト云フモノヲ中央デ立テマシテ、ソレ
ニ從フ各府縣ノ府縣令ヲ決メルト云フ方法
ニ於テモ統一ガ取レマスシ、更ニモウ一ツ
強ク致シマスレバ、省令ヲ以テ政府トシテ
ノ統一ナモノヲ考ヘ得ルノデアリマス、
詰リ直チニ理容師法ト云フ法律ニマデ依ッ
テ統一ヲ取ラナケレバナラスト云フコトニ
付テハ、相當考慮ノ餘地ガアル、斯ウ云フ
意味デアリマス

ナ趣旨ノ希望ハ聞イテ居リマスケレドモ、
政府トシテハ數ヲ制限シナケレバナライ
爲ニ各地方廳ニ任セテ、其處デ數ノ按配ヲ
スル爲ニ統一シナイデ置カウト云フヤウナ
氣持ハゴザイマセス

○村松委員 省令ヲ御發布ニナリマシタ場
合ニ、其ノ理容師ノ自由ナル交流ガ出來得
ルノデアリマスカ、ソレトモヤハリ依然ト
シテ出來得ナイノデアリマスカ

○林政府委員 ソレハ省令ノ決メ方ニ依ル
ト存ジマス、詰リ省令ノ中ノ一定ノ基準ト
云フモノヲ全國的ナモノニ致シマシテモ、
是ガ施行ニ當ツテノ府縣ニ於ケル免許ノ許
シ方ヲ、地方長官ニ與ヘマシテヤラスト云
フ場合ト、省令ニ依ツテヤリマシタ場合ニ
ハ總テ何處ニ行ツテモ免許ヲ受ケテヤレル
ト云フ決メ方ニ致シマスカ、其ノ省令ノ內
容ニ依ツテ何レニデモナルト考ヘマス

○村松委員 私達ノ希望致シマスノハ、交
流ノ自由ヲ希望致スノデアリマス、御説ノ
通り省令ノ内容ニ依ツテ如何ヤウニモ決定
シ得ルシ、又決定シ得ルノミナラズ、左様
ナ決定ノ御意向ノヤウニモ承ルノデアリ
マスカラ、果シテ具體的ニ其ノ點マデ御進
メニナルカドウカ、ドウゾハツキリト仰シ
ヤツテ戴キタイ

○村松委員 私ノ第一ノ質問ニ對シテ御答
ガナカツタヤウデアリマス、詰リ不均衡ノ
事實アリ、ソレヲ如何ニシテ均衡ヲ保タシ
メルカノ具體的方法ノ御示シガ願ヒタイ

○林政府委員 只今申上ゲマシタヤウニ、
サウ云フ均衡ヲ取ル爲ニハ、行政的ニ、各
府縣ガソレ等ノ統一ノ爲ニ據ルベキ一定ノ

○林政府委員 御尤ノコトデアリマス、併

○林政府委員 先程政務次官ヨリ御説明申

上ゲマシタ通り、直チニ法律ヲ以テ之ヲ決
メヨウト云フ考ニマデ進シテ居リマセス
シ、尙ホ省令ノ點ニ付キマシテモ、具體的
内容ニマデ進シテマダ研究ハ致シテ居リマ
セスカラ、此ノ點ヲハツキリ申上ゲル譯ニ
ハ參リ兼ネルノデアリマス

○村松委員 サウシマスト、現在ノ所デハ
全國的ノ自由ナ交流ヲ認メザル方針デア
ルト伺ツテ宜シイノデスカ

○林政府委員 只今ノ所デハ先程申シマシ
タ通り、各府縣ニ於ケル取締規則ガアル場
合ニハ、他府縣ニ於テ試験ヲ受ケテ通ツ
タ者ガ、其ノ儘試験ナシデヤレルコトヲ規
定シテ居ル府縣令モゴザイマスシ、或ル場
合ニハ、其ノ縣獨自ノ試験ヲ受ケナケレバ
其ノ縣デハヤラサナイト云フ決メ方ヲシテ
居ル縣ガアリマス爲ニ、其ノ縣ニ參リマシタ
場合ニノミ、只今申サレタヤウナ問題ガ起
ルノデアリマシテ、全國的ニ總テガサウト
云フ譯デハゴザイマセス

○村松委員 私ノ御聽キシテ居ルノハ、全
國的ニ自由ナ交流ヲ認メル御意思アリヤ否
ヤ、又ソレヲ認メザル方針ナリヤ否ヤ、之
ヲ御伺シテ居ルノデアリマス、勅令、省令
其ノ他ニ依ツテモ出來ルデハナイカ、斯ウ

仰シヤルカラ、出來ルト仰シヤルナラバ、
其ノ方針デオヤリニナルノカドウカ、之ヲ
聽イテ居ルノデアリマス、依然トシテ各縣
割據的ノヤリ方デ宜シイト云フ御考カドウ
カ、之ヲ伺ツテ居ツタノデス、モウ一度御
答辯ヲ願ヒマス

○林政府委員 段々御尋デゴザイマスガ、
其ノ點ニ付テハ先程モ申上ゲマシタ通り、
具體的ノ案ニ付テ十分ニ此處デ確定的ノ意
見ヲ申上ゲマスマデニ進シテ居リマセス爲
ニ、ハツキリシタコトハ申上ゲ兼ネルノデ
アリマス

○村松委員 宜シウゴザイマス

○高橋委員 提案者ノ一應ノ御説明ハアリ
マシタケレドモ、頗ル簡單ニ過ギテ要領ヲ
盡サナカツタヤウデアリマス、モウ一應今
少シ詳細ニ提案ノ理由ノ御説明ヲ戴ケバ、此
ノ提案ノ内容ガ能ク分ルノデヤナイカと思
ヒマスカラ、モウ一應御説明ヲ願ツタラ如
何カと思ヒマス

○井上委員 高橋サンノ折角ノ御話デゴザ
イマスケレドモ、法律案ガチャント條文ニ
ナツテ居リマスカラ、此ノ法律案ノ各條ヲ
見マスト非常ニ詳細ニ互ツテ居リマスノ
デ、大體吞込メヤシナイカト考ヘマス、隨
テ本法ノ審議ハ明日更ニ續ケラレテモ宜イ

ノデハナイカト思ヒマスガ、議事進行上、
本日ハ此ノ程度デ散會セラレタラ如何カト
思ヒマス

○信太委員 民政黨ノ中山福藏君モ提案者
デスガ、今私ガ訪ネテ行キマシタ居リマ
セスデ、ヤハリ共同提案デゴザイマスカラ、
其ノ提案ノ説明ヲ聽イテカラト云フコトニ
シテ、今日ハ此ノ程度デ散會セラレンコト
ヲ希望致シマス

○清委員長 ソレデハ本日ハ此ノ程度デ散
會致シマシテ、明日午後一時半ヨリ引續キ
開會致シマス

午後六時四分散會

昭和十四年三月二十五日印刷

昭和十四年三月二十六日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局